

市民対話の実施状況について

第1期ワークショップ・第2期ワークショップの概要

市庁舎現在地利活用基本構想の検討を行うにあたり、第2期のワークショップとして『～ボードゲームを作って鎌倉の未来を考えよう～かまくらみらいワークショップ(鎌倉市庁舎現在地利活用版)』を実施

▼第2期ワークショップ

- ・令和4年2～3月 (全3回)
- ・公募市民37名 (延べ参加人数 87名)
- ・みらいの鎌倉を担う若い世代の参加者が、“市庁舎現在地”を中心とした鎌倉駅西口エリアのまちの歴史を学び、ボードゲーム作りをとおして、将来の利活用について考えるワークショップ

かまくらみらい KAMAKURA MIRAI
ワークショップ
鎌倉市庁舎現在地利活用版

START

若い世代の皆さんへ
～ボードゲームを作って鎌倉の未来を考えよう～

オンライン

現在の鎌倉市役所が建っている場所にはかつて何があったのか、将来どうなる予定なのか知っていますか？
みらいの鎌倉を担う若い世代の皆さんが、“市庁舎現在地”を中心とした鎌倉駅西口エリアのまちの歴史を学び、ボードゲーム作りをとおして、将来の利活用について考えるワークショップを実施します

開催内容

- 第1回 令和4年2月27日(日) 9:30～12:30
オリエンテーション『鎌倉駅西口エリアの歴史を知ろう！』
- 第2回 令和4年3月13日(日) 9:30～12:30
ゲームづくり① 『ボードゲームづくりをとおして未来の自分を考えよう！』
- 第3回 令和4年3月27日(日) 9:30～12:30
ゲームづくり② 『ボードゲームづくりをとおして未来のまちゲームづくり(市庁舎現在地利活用)を考えよう！』

対象

- 以下をすべて満たす方
 - ▶ 鎌倉市内在住、在勤、または、在学
 - ▶ 中学生以上からおおむね39歳以下までの若い世代の皆さん
 - ▶ Zoomを利用できるPC、タブレット端末、または、スマートフォンを携帯できる方(PC推奨)
 - ▶ 原則全3回に参加できる方

申込み

- ▶ 30名程度(応募多数の場合は抽選) 参加費:無料
- ▶ 令和4年2月1(火)～2月16(水)
- ▶ QRコードのリンク先HPに掲載されている申込フォームからお申し込みください

事務局(お問い合わせ先)

鎌倉市 まちづくり計画部 市街地整備課 庁舎整備担当
☎0467-23-3000 (内線2687) 主催:鎌倉市

GOAL

第2期ワークショップチラシ

(参考)第1期ワークショップ

- ・令和3年3～10月 (全5回)
- ・公募市民38名 (延べ参加人数 116名)
- ・新庁舎の役割と市庁舎現在地のあり方を考え、想いを伝える媒体としてポスターを制作

鎌倉市 本庁舎等整備 市民対話ワークショップ 参加者募集

2月20日 受付開始

◆日時/開催形式

- 第1回 令和3年3月20日(土) 10:00～12:00 / オンライン開催
- 第2回 令和3年4月17日(土) 10:00～12:00 / オンライン開催
- 第3回 令和3年5月16日(日) 時間・場所・開催形式 調整中
- 第4回 令和3年6月20日(日) 時間・場所・開催形式 調整中
- 第5回 令和3年7月31日(土) 時間・場所・開催形式 調整中

◆対象

鎌倉市で暮らす方、働く方、学ぶ方 ※オンラインでの参加が可能な方
中学生以上であれば、どなたでもご参加いただけます。

◆申込み

右のQRコードを読み込んでいただき、鎌倉市のホームページからお申込みください。 募集人数/先着40人

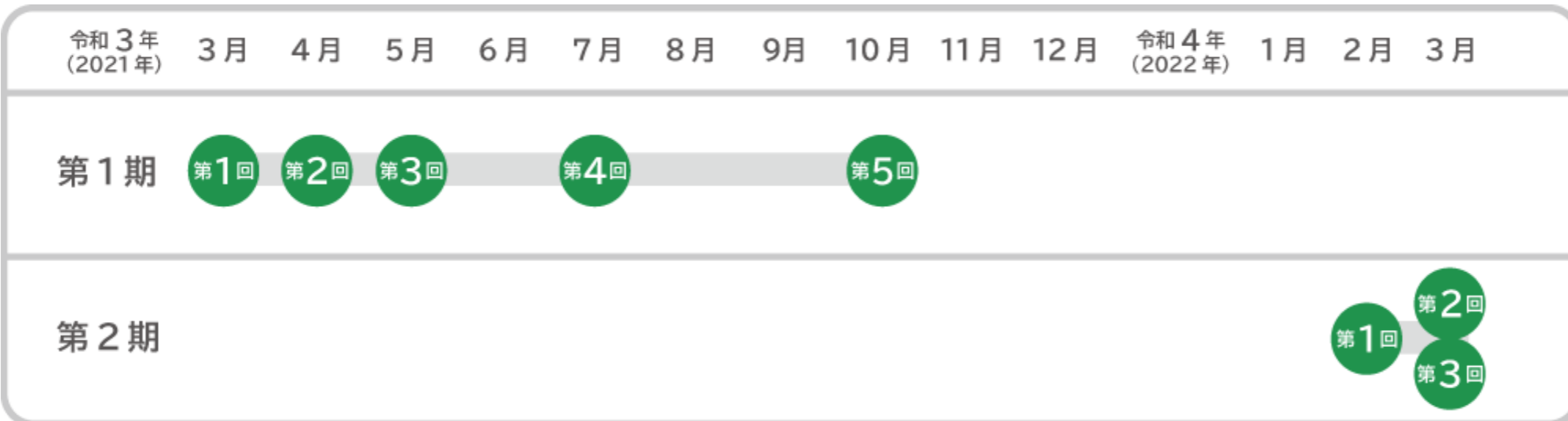
◆お問い合わせ

鎌倉市 行政経営部 庁舎整備課 ☎0467-23-3000 内線2687

鎌倉市 本庁舎整備

第1期ワークショップチラシ

(参考)第1期、第2期ワークショップのスケジュール



第2期ワークショップの工程

全3回のワークショップをとおして、『あなたの人生の物語 in 鎌倉』ゲームを制作

第1回

日時 令和4年(2022年)2月27日(日) @オンライン開催
参加人数 32名
概要 グループに分かれ、日常生活と鎌倉のまちのつながりや、鎌倉の未来・自分自身の未来を考えながらゲームづくりに向けたプレストを実施



第2回

日時 令和4年(2022年)3月13日(日) @オンライン開催
参加人数 28名
概要 前回設定したテーマのもと、各自の体験ストーリーから、2050年までの「Being どのようにありたいか」を展開。ボードゲームのマスの内容を抽出、整理



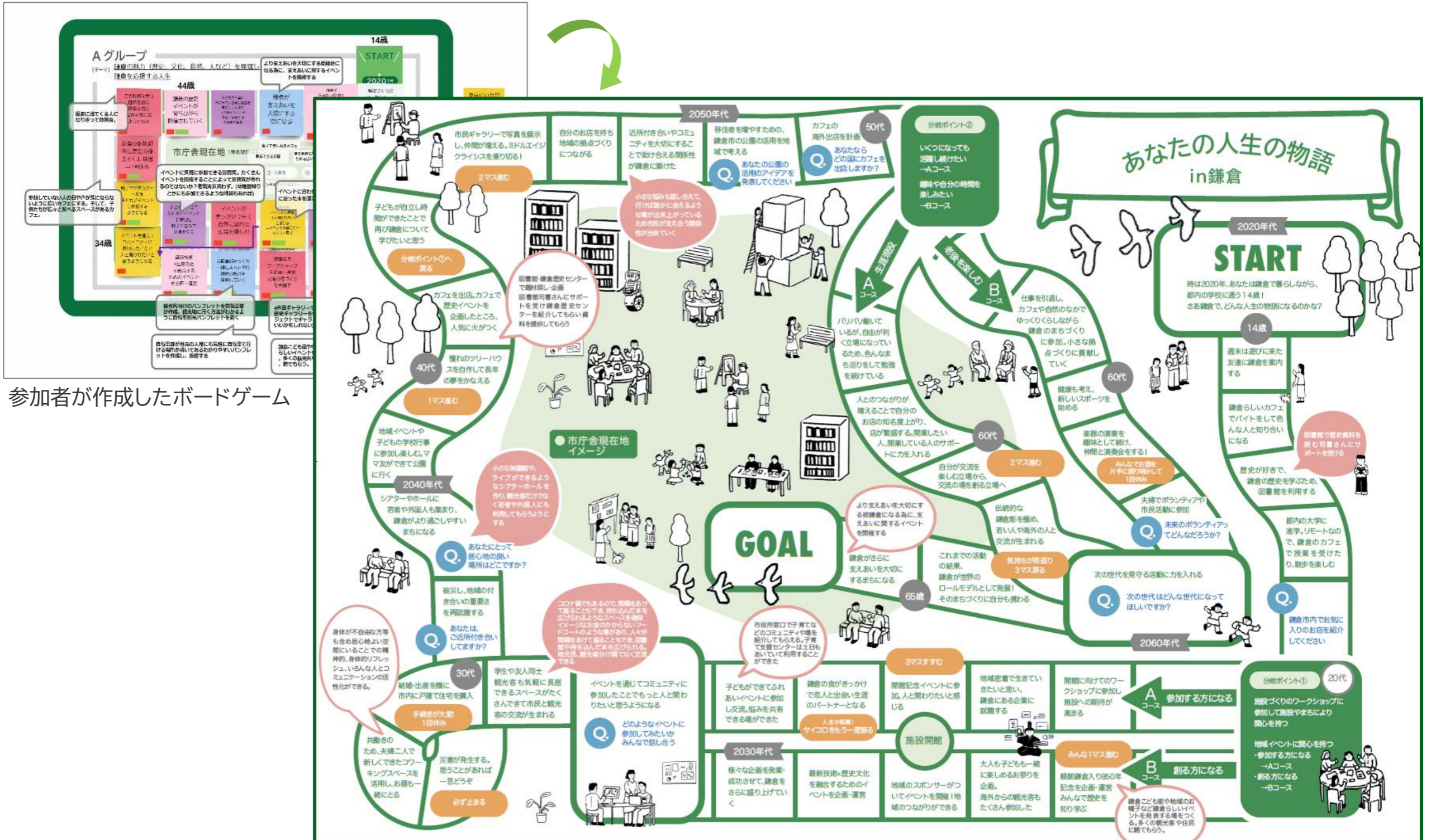
第3回

日時 令和4年(2022年)3月27日(日) @オンライン開催
参加人数 23名
概要 これまで考えてきた人生のストーリーから、「市庁舎現在地でどんなことをしたいか」「そのためにどんな機能があるとよいか」の対話を実施、ゲームを仕上げた。最後に実際にゲームで遊んだ



第2期ワークショップで制作したボードゲーム

参加者が作成したボードゲーム(各グループ1枚。全7枚。)をもとにイラスト化。
市ホームページなどでの公開を予定しています。



参加者が作成したボードゲーム

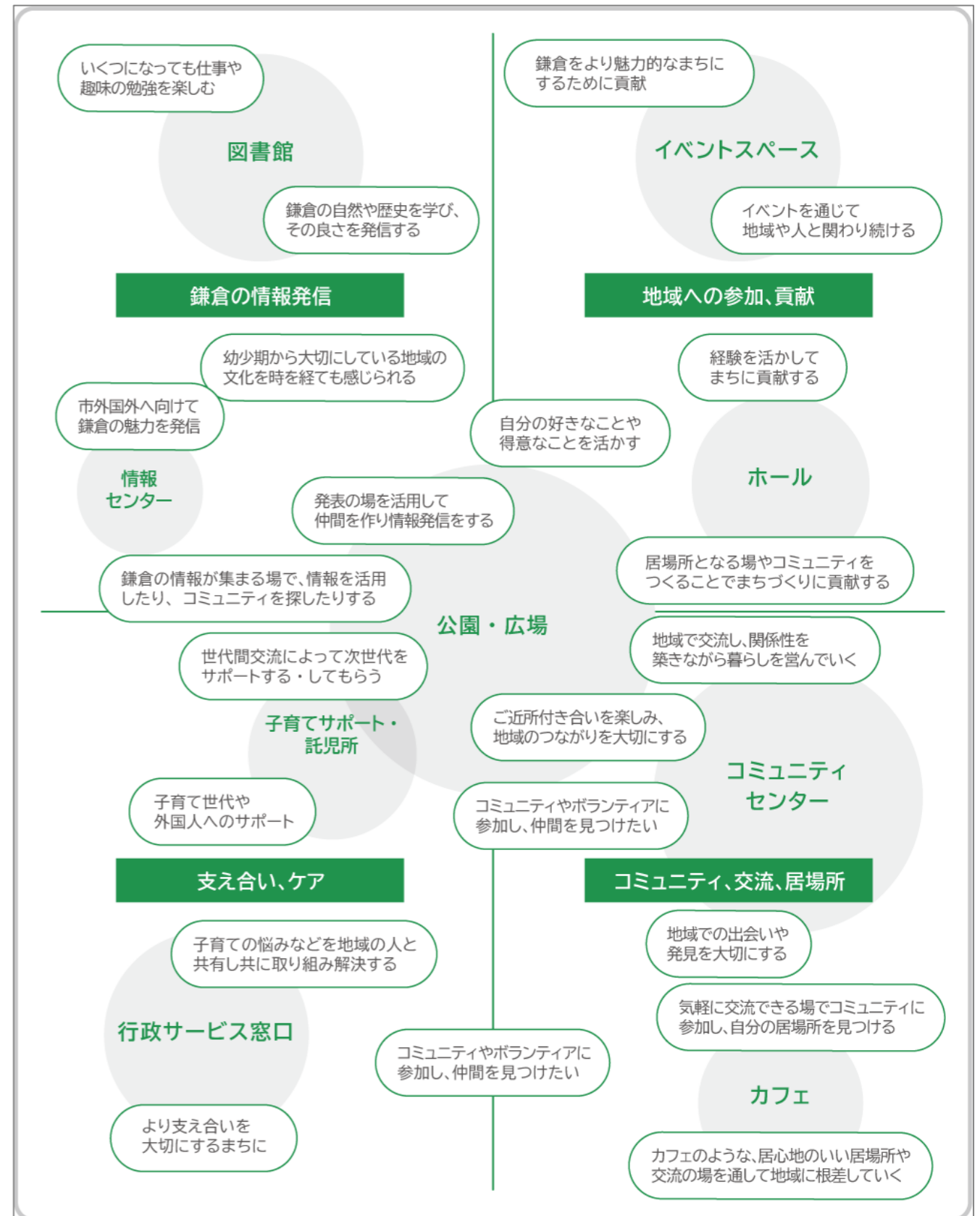
参加者が作成したボードゲームをもとにイラスト化

第2期ワークショップから得られた意見やキーワード

ボードゲームの制作を通して、鎌倉市での暮らしのなかでどのようなことをしたいか、また、どのようにありたいかといった意見やキーワードを抽出、市庁舎現在地に求める機能と合わせて、「地域への参加、貢献」、「鎌倉の情報発信」、「支え合い、ケア」、「コミュニティ、交流、居場所」といった四つのポイントで整理しました。



第2期ワークショップのレポート(作成中)



第2期ワークショップから得られた意見やキーワード